

## 英国 Felixstowe 港におけるストライキの影響

英国最大のコンテナ港、フェリクストウ港で約 1,900 人の港湾労働者が 8 月 21 日から 8 日間にわたってストライキを実施しております。本号では、同港を介する物流への影響についてご連絡いたします。

### 1. 英国最大のコンテナ港 フェリクストウ港

- イングランド東部フェリクストウ港は英国での取扱量の 3 割を占める英国最大のコンテナ港で、北ヨーロッパでも 5 番目の取扱量を誇ります。OEC のデータによると、同港を利用する最大の貿易国は中国です。
- このコンテナ港で 8 月 21 日から 8 日間、労働者約 1,900 人が賃上げを求めてストライキを実施する予定であり、機器の不足、港湾のさらなる混雑、港での滞留時間の悪化、スケジュールの変更が予測されています。
- 労働組合や海運業者は、1989 年以來の同港でのストライキは英国のサプライチェーン全体に波及効果をもたらすと警告しています。

<2021 年 北ヨーロッパ コンテナ取扱量上位 5 港> ※ロイズリスト掲載データを基に当社にて作成

順位	国名	港名	2021 年取扱量 (TEU)	対前年比増減
1	オランダ	Rotterdam	15,300,000	6.6%
2	ベルギー	Antwerp	12,020,000	-0.1%
3	ドイツ	Hamburg	8,715,000	2.0%
4	ドイツ	Bremen/Bremerhaven	5,018,900	5.3%
5	英国	Felixstowe	3,700,000	5.7%

### 2. ストライキによる影響

- 海運会社はルート迂回を検討していますが、英国の他の港(ロンドン・ゲートウェイやサウサンプトン)だけでは、フェリクストウ港の貨物全量をさばききれず、最終的にヨーロッパの各港に波及する可能性が高いと推測されております。実際に、コンテナ海運世界 2 位の AP モラー・マースクはコンテナ船 2 隻について、ストライキ終了まで欧州大陸側の港で積み荷を降ろすと発表しています。
- 一方、オランダやドイツ等の欧州各港でも混雑は増しており、フェリクストウ向け貨物が北ヨーロッパの港に迂回されれば、さらに悪化する可能性があるとの指摘も出ております。
- 今後ドイツでも 8 月 26 日の雇用主との交渉妥結期限後にストライキを再開する可能性がある、との情報もあり、物流網の状況について引き続き注視していく必要があります。

上記情報は、あくまで現時点での状況をご報告するものです。最新情報を常にご確認いただくようお願いいたします。



【参考ウェブサイト】

ロイター: (<https://jp.reuters.com>)

ブルームバーグ (<https://www.bloomberg.co.jp>)

ロイズリスト: (<https://loydslist.maritimeintelligence.informa.com>)

本 Topics に関するお問い合わせ、ご意見、ご感想等ございましたら、弊社営業担当までお寄せください。



マリントピックスバックナンバー

編集にあたっては万全の注意を行っていますが、本 Topics 情報の正確性を保証するものではなく、これにより生じたいかなる損害に対して弊社は一切の責任を負わないものとします。